

ト, 6, 145-256.

柴谷篤弘, 1973: 反科学論, みすず書房, 57-83.

Simpson, R.H., 1973: Hurricane prediction: progress and problem areas, Science, 181, 899-907.

竹永一雄, 1974: わが国における予報技術の現状と問題点, 天気, 21, 436-440.

立平良三, 1974: 測候時報投稿中

立平良三・保科正男, 1974: 6層ファイブ・メッセージ・プリミティブ・モデルの検討; 24時間雨量, 気象庁予報部・数値予報解説資料(7), 29-30.

立平良三・斎藤直輔, 1973: 豪雨予想の一方法, 研究時報, 25, 31-42.

安井春雄, 1960: 伊勢湾台風の予報技術について, 天気, 7, 1-5.

Wickham, P.G., 1970: The practice of weather forecasting, Meteorological Office, 130-131.

安田晴美, 1970: 日本における強雨(50 mm/hr以上)の気候学的特性, 天気, 17, 539-548.

近年において統計課が作成, 刊行された地上気象統計資料

1970年以降において気象庁統計課が刊行した統計資料について以下簡単に紹介する。

○平年値表と累年気候表(全9冊)

気象官署の1970年までの資料による平年値, 累年気候表および観測所観測の平年値(気温, 降水量)を日本気候表その1~5で刊行した。また, 気象庁観測技術資料は第33~39号まで刊行した。このうち観技35~38号については, 本誌1月号に, 中島が紹介済みである。

○観技33号: 観気象要素の度数分布(1965年まで)

主要7要素の月統計値の度数分布特性をあらゆる各種統計値を求めてある。データは気象官署の観測開始~1965年, 内容は最大, 最小から位までの値, 平均値, 標準偏差, 五分位値, 積率など。

○観技34号: 日本各地の年最大風速

気象官署1929~66年の各年の年最大風速, 地上10mに補正均質化した年最大風速, その順位表および再現期間5, 10, 20, 50, 100, 200年の推算風速が掲載されている。

○観技39号: 世界各地の月平均気温

長期間の観測資料がある世界150地点について, 観測開始から1972年までの各年各月の平均気温およびその平年値, 度数分布の特性値が掲載されている。

なお今後統計刊行を計画しているものには「世界各地の月降水量」「気温の半旬別特別10年平均値」「昼夜別天気日数」がある。

(菊地原 英和)